

⑥→これも最終的には同じティック数くらいで利確することになるのだが、自分の勝手な値ごろ感で利確している。ルール通りであれば90ティックを見た後30ティックで利確だった。やはり天井では絶対に利確することはできない。今後自分が取れる最大値幅を安定して取り続けるためには、ルールを徹底して含み益を捨てる覚悟を持たないとトータルで勝てない。値ごろ感で利確しては、これ以上にトレンドが続く相場で、最大値幅が取れない。ビビっても良いけどルール通り徹底

⑦→損切OK

⑧→このエントリーが損切になるということは、後場でこれから自分が取れるトレンドを形成する可能性がかなり低いということ、横横になって取引きするだけ損する奴だと感じて損切になったら取引き終了と決めてエントリー。

ここはしっかりと握れた。40ティック程含み益を見た後戻ってきて取引き終了。

目先の利確は大事だが、最大値幅を取りにいった結果なのでOK。

今後の課題

上手くいった・上手くいかなかった次の営業日のエントリーが少し甘くなる癖がある。月曜日もなんか感覚が少し衰えているのも感じる。毎日マイルールのリストを見ながら確認する（月曜日は特に）・ノーエントリーでも良いくらいの気持ちで丁度よいから前のめりにならず、とにかく損切幅が少なく済む場所を待つ。

寄り付近は、特に損切幅意識・利確は欲張らないスキャ徹底。

トレンド方向が定まってきたら、値幅を取りに行くのが望ましいのか、又は適度に利確するのが望ましいのかを使い分けられるようになると尚良い。その使い分けも課題。

今の使い分けは指数のトレンドと、個別のトレンドが同一方向であれば値幅を狙いに行っても良いのではないかという認識
これが全てではなく臨機応変な対応が必要

爆益は狙いに行かない。ルール通りに取引きした結果、相場次第で爆益になる日がある。という状態を常に保つ。

他の人の爆益に惑わされない。自分はず、月トータルをプラスにすることが先決。

地に足つけて泥臭く日々やることを確実に積み上げて、絶対に相場に生き残る。

そして、いつか安定したらロットを増やせば利益は後から付いてくる。

焦ったところでマイナスに働くだけ。

取り返しに行ったって負けるだけ。

上手くいかない日は素直に負けを認めて取引きをルール通りに終了する。

来週の月曜もルールを徹底することだけ考える。